

◆ 響灘東地区処分場整備事業

現在、市民生活・市内企業の活動に伴い発生する廃棄物や航路・泊地の浚渫土砂は、響灘西地区の処分場で受け入れています。受入のための空き容量が少なくなっており、新たな処分場の整備が必要になっているため、響灘東地区（響町二丁目地先）に、新たな海面処分場を整備しています。

処分場の面積は約38haで、令和13年度の完成を予定しています。

【問い合わせ先:港湾空港局整備課 TEL321-5975】

Ⅱ 「彩りあるまち」の実現

・ 彩りある「空間」をつくる

(1) 都市の魅力を高める「街並み」づくり

◆ おもてなしの道づくり

若松区への来訪者が多い国道495号（浜町三丁目交差点～安瀬交差点）において、来訪者へのおもてなし等を目的に、中央分離帯や緑地帯に花苗の植栽を行っています。



若戸トンネル付近花壇

【問い合わせ先:まちづくり整備課 TEL761-5326】

◆ 中央分離帯の防草対策

雑草が生い茂った中央分離帯に防草対策を兼ねた舗装を施し、交通安全の確保と景観維持に取り組んでいます。



【問い合わせ先:まちづくり整備課 TEL761-5326】

◆ 響灘ビオトープ運営事業



響灘埋立地において、産業と自然が調和した魅力ある地域づくりを目指すため、市民が自然とふれあいながら生物多様性の重要性や生態系の仕組みを学べる自然環境学習拠点として、平成24年10月より響灘ビオトープを運営しています。

参考：響灘ビオトープホームページ

→ <http://www.hibikinadabiotope.com/>

【問い合わせ先：環境局ネイチャーポジティブ推進課 TEL582-2239】

(2) 選ばれる「住まい環境」づくり

◆ 北九州学術研究都市の整備【再掲 I 2. (1)】

◆ 地域に役立つ公園づくり事業



まちづくり協議会等を中心とする地域の方々と、計画段階からワークショップ方式で、公園を整備する事業です。令和6年度は、若松中央小学校区の公園について再整備を行いました。



整備前



整備後

【問い合わせ先：まちづくり整備課 TEL761-5326】

◆ 市営バスの響灘地区の増便

響灘地区の利便性向上のため、これまで運行のなかった昼間帯に、若松営業所の発着便に接続する循環バス【若松営業所⇄響町エコタウン】便を試行運行します。

- 運行時間帯：平日9時から16時の間におおむね1時間に1往復
- 増便数：14便
- 運行期間：令和7年4月7日から令和8年3月31日

【問い合わせ先：交通局運輸サービス課 TEL771-8410】

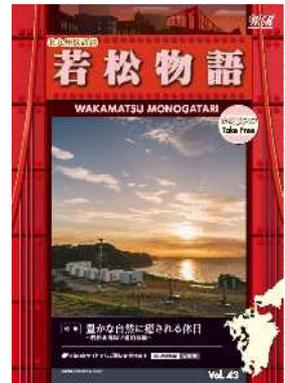
(3)人や企業を呼び込む「都市の魅力」の発信

◆ 若松プロモーション

若松区民を含め、市内外の多くの人に若松の魅力を知っていただくため、年2回「若松物語(フリーペーパー)」の発行や、若松ガイドマップ、若松のお土産等のリーフレットの作成、ホームページ、SNS (Facebook、Instagram、Youtube)での情報発信、マスコミ等に対するパブリシティ等に取り組んでいます。

詳細：北九州市ホームページ「若松物語」

→ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/wakamatsu/w4100112.html>



【問い合わせ先：総務企画課 TEL771-3559】

◆ 区の特徴や魅力をアピールできる集客イベントの展開



若松区では、6月に「若松あじさい祭り」、7月にかっぱ祭りやたいまつ行列からなる「火まつり行事」が開催されます。

また、10月に「くきのうみ花火の祭典」、若松の郷土芸能である五平太ばやしが披露される「五平太まつり」、「わかまつおしごとパーク」や各種ステージイベントが行われる「若松みなと祭り」など、中心市街地活性化の目的で民間団体等が行うにぎわいづくりイベントに対して、開催を支援しています。



詳細：北九州市ホームページ「区の行事・まつり」

→ http://www.city.kitakyushu.lg.jp/wakamatsu/menu24_0017.html

【問い合わせ先】

『若松あじさい祭り・くきのうみ花火の祭典』総務企画課

TEL771-3559

『火まつり行事』若松区自治総連合会

TEL761-0948

『若松みなと祭り』若松まつり行事協賛会(北九州商工会議所若松サービスセンター内)

TEL761-2021

◆ 区役所転入職員研修の実施

転入職員を対象に、区役所各課の業務の理解を深めるとともに、若松区のまちの特色や魅力、地域課題について学ぶ研修に取り組んでいます。

【問い合わせ先：総務企画課 TEL761-4045】

2. 彩りある「時」をつくる

(1)文化芸術やスポーツの振興

◆ 若松鉄人ジャズ



大正・昭和初期に若松に根付いていたジャズを振り返り、世界的に活躍するアーティストを招きコンサート(「若松で音楽を聴く会」主催)を開催しています。

【問い合わせ先:総務企画課 TEL771-3559】

(2)観光資源の磨き上げや発信の推進

◆ 高塔山の魅力づくり

県内でも有数のあじさいを誇る高塔山山頂において、毎年6月に、「若松あじさい祭り」を開催しています。また、毎年、地元の小中学生と民間のボランティア、行政が協働して、あじさいの植樹に取り組んでいます。



【問い合わせ先:総務企画課 TEL771-3559】

◆ 若戸大橋ライトアップ

新たな夜景観光スポットの創出により、周遊観光の促進や宿泊者の増加に向けた夜型観光の魅力を高めるとともに、若松・戸畑エリアの街のにぎわい創出を目指して、平成30年12月1日から若戸大橋のライトアップを行っています。

令和4年8月、日本夜景遺産[®]に認定され、日本新三大夜景都市全国1位の北九州市を代表する夜景スポットになっています。

点灯時間： 毎日日没から22時まで



【問い合わせ先:都市ブランド創造局観光課 TEL551-8150】

◆ 高塔山のアクセス道路の整備

現在の道路幅員が5m程度と狭いため、歩行者が山頂まで安心して登れる3mの歩道とバスなどの大型車もスムーズに通行できる7mの車道の整備を進めています。

【問い合わせ先:都市整備局西部整備事務所工務第一課 TEL642-5411】

◆ 高塔山の夜景PR

日本夜景遺産[®]に認定された高塔山からの夜景（キャッチコピー『河童の隠した宝石箱』）を高塔山のパンフレットの作成等、様々な方法でPRしています。

【問い合わせ先：総務企画課 TEL771-3559】

◆ クルーズ船誘致・受入事業

国内外のクルーズ船社等に北九州港への寄港を働きかけ、安全安心な受入を実施するとともに、乗船客を市内へ誘導することにより、賑わいの創出と市内経済の活性化を促進します。



【問い合わせ先 港湾空港局クルーズ・交流課 TEL321-5939】

◆ 若松北海岸の自然を活かした体験型・滞在型観光の促進事業

北九州市観光振興プランに定める「暮らす人」「訪れる人」がともにわくわくする観光・交流都市の実現に向けて、地域のポテンシャルを最大限に生かし、民間事業者による魅力的なコンテンツの創造などを図るため、若松北海岸エリアにおいて、これまで制限されていた観光関連施設の開発を可能とするプロジェクトを開始しました。このプロジェクトにより、民間事業者による投資を促進します。

【問い合わせ先 都市戦略局都市再生企画課 TEL582-2502】

◆ 若松北海岸サイクルツーリズム導入実証事業

体験型観光を促進させるため、民間事業者への観光コンテンツ開発支援など、若松北海岸エリアでのサイクルツーリズム実現に向けた実証事業を実施します。

【問い合わせ先：都市ブランド創造局インバウンド課 TEL482-1951】

◆ 「わかまつインフォ」による情報発信

「若松の未来をつくる推進協議会」が運営する若松区観光・イベント情報サイト「わかまつインフォ」により区内の観光情報やイベントなど旬な情報を集約して発信することで、市内外から若松に人を呼び込みます。

「わかまつインフォ」ホームページ→ <https://wakamatsu-info.com/>

【問い合わせ先 総務企画課 TEL771-3559】

3. 彩りある「人」を育む

(1) 大学などの教育・研究機能の充実

◆ 北九州学術研究都市の整備【再掲 I 2. (1)】